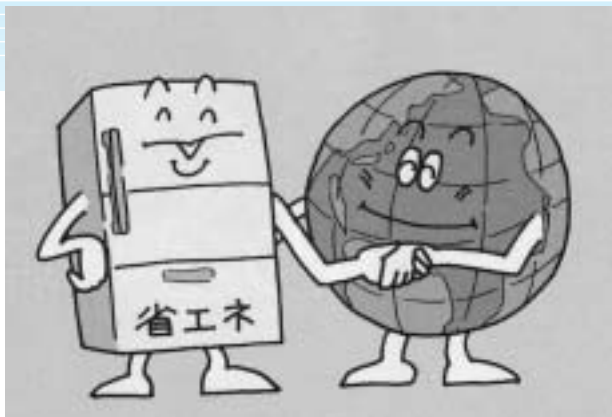


# 第2次加西市地球温暖化対策 実行計画を策定しました



## 地球温暖化と加西市の取組

地球温暖化は、化石燃料の燃焼等によって大気中の温室効果ガス(二酸化炭素やメタン等)の濃度が高くなることで、これに伴い、太陽からの日射と地表面から放出する熱のバランスが崩れ、大気の色度が上昇する現象です。海面の上昇、豪雨や干ばつなどの異常気象、生態系への影響や砂漠化の進行など、日常生活に大きな被害が及ぶ可能性が指摘されています。

加西市では、市の事務・事業に関し、温室効果ガス排出を抑制し、地球環境への負荷の低減を図るための計画として、「第2次加西市地球温暖化対策実行計画」(加西市のすべての事務・事業から排出される温室効果ガスを対象とします)を策定しました。

## 計画の目標

本計画は、平成24年度の温室効果ガス総排出量を平成17年度比で6%削減(16,811t-CO<sub>2</sub>⇒15,802t-CO<sub>2</sub>)することを目標とします。なお、計画の期間は平成19年度から平成24年度までの6年間です。

## 目標達成のための取組

温室効果ガスの排出抑制を図るため、以下のよう  
な取組を展開します。

- ① 電気使用量の削減：節電
- ② ガス使用量の削減：効率的な給湯の使用
- ③ 灯油使用量の削減：空調の温度管理の徹底
- ④ 公用車の燃料使用量の削減：アイドリングストップ
- ⑤ 環境に配慮した物品の購入：環境への負荷が小さい物品の購入

- ⑥ 紙類の使用量の抑制：両面コピーの実施
- ⑦ ごみの減量とリサイクルの推進：ごみの分別の徹底
- ⑧ 緑化の推進：公共施設内への花木の植栽
- ⑨ 水道使用量の削減：節水
- ⑩ 環境に配慮した公共工事：環境に配慮した設計・施工

## 平成17年度の加西市の温室効果ガス 排出量結果について

加西市における平成17年度の温室効果ガス総排出量は、16,811tでした。これは、前年度(平成16年度)比較で約15%の増加となっております。この原因としては、施設の老朽化・劣化による使用燃料の増加、対象施設及び調査項目の増加が考えられます。

## 市民の皆様へ

地球温暖化対策の実行には、一人ひとりが環境問題への意識を高め、これまでのライフスタイルを見直すことが必要です。こまめな省エネや、もったいないという意識を持ってモノを長持ちさせ、ごみの量を減らすことも温暖化に歯止めをかける一つの手段です。

ぜひ、皆様も環境問題に関心を持ってご協力いただきますようお願いいたします。

### —〈問合せ〉—

加西市役所生活環境部環境課環境保全係 (☎ ④6620)  
加西市ホームページ(<http://www.city.kasai.hyogo.jp/>)に  
おいて計画全文を公表しておりますのでご覧ください。  
◎トップページ⇒ジャンル別スイッチ・市政⇒加西市の  
計画・施策⇒第2次加西市地球温暖化対策実行計画

- 野焼きは禁止されています。
- 市役所では、環境監視員(エコレンジャー)を募集しています。環境意識の高い市民の皆さまのご応募をお待ちしています。